

高2「大学講座」開講！

平成27年11月24日(火)の6・7限目を使って、「大学講座」(80分間)を実施しました。

「大学講座」は、生徒が進路を選択するにあたり、希望する学部学科、大学等を比較・選択することができるように、進路意識を高めるために企画したものです。大変有意義な講座でした。



開講式

国際関係：宇都宮大学 国際学部 留学生・国際交流センター 湯本浩之准教授

「参加体験型授業『地球にやさしい』ってどういうこと」



- K さん：まず、大学と高校の授業の一番の違いは「教科書がないこと」という先生の言葉に衝撃を受けた。自分が進みたい分野の授業だったので、ものすごく勉強になり、時間があっという間にたっていた。
- D さん：地球にやさしいという言葉の裏にある現状を知るべきだと思った。大学の授業が楽しみになった。
- O くん：私たちがどれだけ「答えのない問題」に直面しているのかを実感した。

教育関係：玉川大学 教職大学院 松本 修教授 「これからの教員養成と『学習』」



- E くん：問題を作成するに当たって、様々なことを考慮しなければならないことに驚いた。
- S さん：日本の教員は他の国よりも大変であるが、優秀であることがわかった。
- S さん：小学生と大人で考え方に差があることがわかった。
- B さん：どんなことを考えながら教員をやっていくか、詳しく教えていただいたのがよかった。
- F くん：自分が思っていた「教員」とこれからの「教員」があまりにも違って驚いた。

経済関係：高崎経済大学 経済学部 岡田和彦教授 「貨幣＝おかねの話」



- S さん：毎日使用するお金が社会の中でどのような役割を果たしているかを論理的に学ぶことができた。
- T さん：新聞で目にするということについて知ることができた。単語だけ知っていても実際にそれが何なのかを考えることができた。
- S くん：センター試験のアドバイスや普段の勉強の仕方を学んだ。受験に対する考え方が良い方向に変わった。
- U くん：経済を軽く見ていた。想像より深い内容だった。

理学関係 : 埼玉大学 理学部 分子生物学科 大西純一教授 「地球環境と人類の将来」



- U さん：医学と理学で関わっていることが多く、医学は病気を治すために行うが理学は病気の仕組みを解明するもので、医学だけでなく自然の仕組みや環境問題についてなど、広範囲の研究ができることがわかった。
- S さん：現在、1億年分の石油を20年で使用していることや、生きるためのCO2排出量の20倍近くを排出しているとの驚いた。
- I さん：医学と薬学の違いもわかり、進路選択に役立った。

工学関係(機械) : 群馬大学 理工学部 知能機械創成部門 中澤信明准教授 「触れて実感！ メカトロニクスを活かしたものづくり」



- K くん：ハンズフリーインターフェースなど聞き慣れた単語について、わかりやすく解説していただいた。特にページを目でめくる機械などの話がおもしろかった。
- I くん：車いすを動かすために鼻孔の面積の変化を使うと知って、すごいことを思いつくなあとと思った。
- K くん：日常で何気なく使っている加速度センサーについての説明を聞き、工学が日常に役立っていると思った。

工学関係(情報) : 足利工業大学 創生工学科 情報システムデザイン学系 松本直文教授 「バーチャルリアリティで人は幸せになれるか」



- M さん：AR マーカーやキネクト等、研究内容の実演が印象に残った。技術がいろいろなことに応用されていることがよくわかった。
- T さん：ARに興味があったので受講したが、自分の思っていた以上に汎用性が高く驚いた。
- N さん：この研究が実際に実用化されると考えたら、すごいなあとと思った。自分も将来このような技術を使っておもしろいことをしてみたい。

医療関係 : 自治医科大学 地域医療学 小谷和彦教授 「皆さんが活躍する時代の地域医療」



- Y くん：地域医療は僻地に行くので大変だと思っていたが、現在は地域の現場で専門分野をいかに補い合うかということが重要であるとわかり、イメージが変わった。
- M くん：地域医療の「あした」は、日本の「あした」、世界の「あした」につながっているということがわかった。
- F くん：チームワークやリーダーシップの重要性が問われているということがわかった。
- I さん：時代に合わせて医療は変化していくので、それに対応できる人が求められていると思った。

→事後アンケートの結果から、それぞれの講座で、大学の講義のおもしろさを実感したり、進路選択について考えたりするなど、大変有意義な体験をしていたことがわかりました。

評価項目	5	4	3	2	1
①講義の理解度 (良く理解できた ↔ 全く理解できなかった)	47%	45%	7%	1%	0%
②講義のおもしろさ (非常に興味深かった ↔ 興味が持てなかった)	52%	40%	6%	1%	1%
③講義の時間 (短く感じた ↔ 長く感じた)	15%	31%	43%	9%	1%
④進路選択 (役に立った ↔ 役に立たなかった)	36%	44%	17%	3%	0%
⑤後輩にも受講して欲しい (とてもそう思う ↔ 全くそう思わない)	52%	37%	11%	0%	0%